

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	美濃加茂市立伊深小学校		
実施期間	平成25年11月1日(金)～11月14日(木)		
実施概要	①日曜参観:授業参観とふれあいスポーツ～FC岐阜とともに～ ②伊深町文化祭参加:全学年図工作品出展, 3・4年生音楽発表 ③PTA資源回収 ④地域の方とのふれあい:地域のお年寄りから昔の遊びや文化を教わる。 ⑤子ども祭り:地域や保護者の方に, 日頃のお礼や感謝を伝える。 ⑥地域の方による読み聞かせ・朗読を学ぶ会		
実施内容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等  <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来校者数	保護者	のべ120人	計 255人
	地域関係者	135人	
実施状況	<b>◇10月20日(日)ふれあい参観日</b> 第1校時の授業参観のあと, 第2校時はFC岐阜のスタッフの方を控え, 親子ふれあいスポーツを行った。また, この企画は家庭教育学級ともタイアップして行った。普段一緒に運動することが少ない方は, 「とてもよい運動となった。家でもやりたい。」と感想を述べていた。また, 父親の参加が多く, 『親対子ども』のサッカーミニゲームでは, 白熱したゲームが繰り広げられた。「今日のサッカーは, とても楽しかった。FC岐阜の人のように, サッカーがうまくなりたい。」と, あこがれをもつことができた。  <b>◇11月4日(月)伊深町文化祭</b> (全学年作品出展 3・4年生音楽発表) 文化祭には, 子ども達の絵画, 工作の作品(58点)が体育館に展示された。地域の人に子ども達の表現豊かな力作を見ていただくことができた。また, 3・4年生19名は, 保護者・地域の方に音楽の時間等に練習してきた「いつだって」の合唱や「風のカーニバル」の合奏を披露した。  <b>◇11月10日(日)PTA資源回収</b> 今年度2回目の資源回収を実施。各地域での積み込み担当と学校での積み込み担当とに別れ, 教職員と保護者全員で行った。  <b>◇11月13日(水)伊深っ子クラブ(竹とんぼ)</b> 原則, 毎月第2水曜日の6校時に地域の方を講師にお招きし, 1年生から3年生の児童を対象に, 伊深の自然を教えて頂いたり, 地域の自然を生かしたおもちゃで遊んだりしてふれあい体験活動を行っている。この日は, 竹とんぼで遊んだ。  <b>◇11月15日(金)子ども祭り</b> 地域・祖父母・保護者65名ほどの方に参加して頂き, 児童会主催の「子ども祭り」を開催した。8つの異年齢集団の中に入って頂き, 子どもたちと一緒に昔の遊びをしたり, 子どもたちが考えて作った遊びと一緒にったりして楽しく交流した。また, 全体会では, 各学年の詩の朗読を発表したり, 歌や手作りの小物のプレゼントをしたりした。  <b>◇10月26日(金), 11月9日(金)読み聞かせ(講師6名)</b> 伊深朗読サークルの方(各学年に1名ずつ)に, 「朝の活動」時に本の読み聞かせをしていただいた。		
成果及び課題	<b>&lt;成果&gt;</b> <b>◇</b> 地域の行事に参加したり, 保護者や地域の方に来校していただき, 一緒に遊んだり, 地域の自然や文化を学んだりして, 地域の方とふれあい, 楽しいひとときを過ごすことができた。 <b>◇</b> 子ども祭りでは, 地域のお年寄りの方が「想像以上の楽しさで, 久しぶりに大笑いし, 夢中になりましたよ。」「元気な歌声や朗読を聴いて, 感動で涙がいっぱいになりましたよ。」と喜んでくださった。そうした言葉によって, 子どもたちは地域で自分たちが大切にされていることを改めて実感することができ, また自分たちが計画・準備して開催した子ども祭りの成功に自信をもつことができた。  <b>&lt;課題&gt;</b> <b>◆</b> この時期に, 学校行事, PTA行事, 地域の行事等が集中しており, 子どもにも職員にも余裕がなくなっている。行事の精選と運営方法の検討が必要である。		

